

防災・減災の輪

かがわ自主ぼう連絡協議会
会報 第101号(2015.8.1)
事務局川西地区自主防災会

防災何でも相談コーナー第2弾〈東かがわ市で開催〉

(1) 東かがわ市福栄地区相談コーナー

- ・日時 平成27年7月22日(水) 10:00~12:00
- ・場所 東かがわ市福栄コミュニティセンター ・出席者 4名
- ・出席者のご発言・ご意見等(主たるもの)
 - ①平成16年度災害で湊川がはんらん・床上浸水被害が多く発生。建設機械によって救助された。
 - ②防災会として食糧の備蓄ができていない。備蓄する場所がない。
 - ③私の自治会は24戸、カンパンと水を備蓄しており、賞味期限の1年前に自治会員に配る予定です。
 - ④大規模な非難は今までなかったので、大災害時の避難生活ができるか不安である。
 - ⑤空き家が増えており、管理ができておらず、大雨とか地震がきたら倒壊する危険がある。

・主催者のコメント

雨天のせいか、出席予定者の半数が参加。参加者の皆様、実直な人ばかりで山間部としての災害対応、どうしていくべきか、こちら側の話を熱心に聞いていただいた。今後、もっとアプローチしていけば地味ながらも興味をもった展開がはかれると思います。



福栄会場



岩崎会長挨拶



相談会



市役所挨拶

(2) 東かがわ市引田地区相談コーナー

・日時 平成27年7月22日(水) 14:00~16:00

・場所 東かがわ市引田公民館 ・出席者 6名(6組織)

・出席者のご発言・ご意見等(主たるもの)

- ①災害時の備蓄ですが、会社に勤めていたときに1日だけ辛抱してくれ、とにかく1日分だけの食料と水があればよいと、他には防寒対策が必要でないかと思う。
- ②皆さん(かがわ自主ぼうに対して)の話は話が大きすぎる。地震の災害経験がないし、年寄りからも何も聞いていないので、津波だ、家が壊れると言われてもピンとこない。
- ③今日の内容は、テレビ報道とか、他の会合で聞いた内容とあまり変わり映えがしない。もっと素晴らしい内容の話が聞けると思って来たので残念である。
- ④引田は私設消防団があり、地域で毎月点検したり(消防ポンプ)訓練もしており、ある程度の防災意識はあります。
- ⑤このような相談会をするのであれば、事前に皆の意見を聞いて、土曜日の夜などに開催してもらいたい。

・主催者のコメント

最初から議論に持ち込むのが厳しい状況でした。この相談会の主旨が十分に地域の皆さんに伝わっていなかったのが残念です。香川県内でも有数の自然環境の厳しいところですので、あらためて相談会の主旨を理解してもらったうえでのテーブルを持ちたいです。



引田公民館(引田支所)



岩崎会長挨拶



会場



会場

(3) 東かがわ市本町・白鳥地区相談コーナー

・日時 平成27年7月24日(金) 10:00~12:00

・場所 東かがわ市交流プラザ(2F 大ホール) ・出席者 4名(3組織)

・出席者のご発言・ご意見等(主たるもの)

- ①避難時の最低限の必需品について、どんな物が必要か教えてほしい。
- ②備蓄用水の賞味期限について、また市の備蓄数量を教えてほしい。
- ③自治会でマップを作れと言われていたが、避難経路の設定が難しい。避難時の道幅が1m未満で、もちろん車が入れない地区です。
- ④要援護者の支援者を決めています。近くの人で3~4人で援護する体制を作っています。また資料として、要援護者の寝ている間取りも作って情報提供している。
- ⑤役員が2~3人で交代するので、統一的な動きができていない。場当たりの取組みが多く、訓練も避難訓練ぐらいしかしていない。

・主催者のコメント

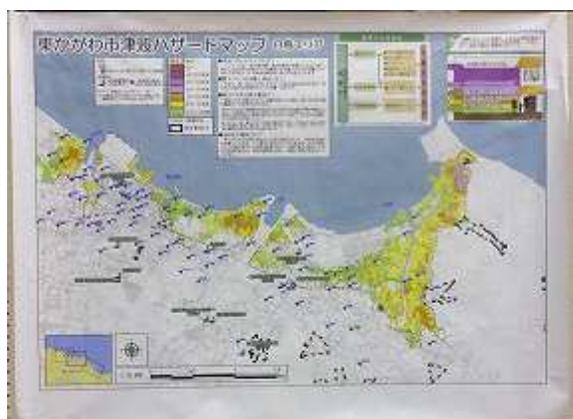
参加人数が少なかったのですが、議論の中身は充実したものが多く、相談会のイメージであった。特に民生委員を主催とした要援護者への取組みはレベルの高い内容でありました。



会場 交流プラザ



岩崎会長挨拶



白鳥地区津波ハザードマップ



会場

(4) 東かがわ市大内地区相談コーナー

・日時 平成 27 年 7 月 24 日 (金) 13:30~15:30

・場所 東かがわ市交流プラザ (2F 大ホール) ・出席者 12 名 (6 組織)

・出席者のご発言・ご意見等 (主たるもの)

- ①平成 16 年の高潮で床下、床上浸水が多く発生した経験からこのたびの台風 11 号でも 10 数名集まって夜間パトロールを実施しました。〈60 世帯の自治会〉
- ②アンケートで防災資機材をたずねているが、私の地区では、ほとんど持っていない。どこまで用意すれば良いのか分からない。
- ③最低限用意しなければならない防災備品と、それを購入するための財源はどこが準備するのか？
- ④消防署へ伺い、カタログ類を用意して、自治会長に渡しているが、前に向いて進んでいない。原因は保管する倉庫の置き場所がないため。児童公園に置かせてほしいとお願いしたが、市役所にダメと言われた。
- ⑤自治会に入っていない世帯が増加。もしも災害が発生した場合、その人達の救済はどうするのか、悩んでいる。よい方法を教えてほしい。
- ⑥防災上、必要な「住民台帳」を備えたいと思い、市に相談すると個人情報保護法があって、そんなことは出来んと言われたが、よきアドバイスをいただきたい。
- ⑦住宅用火災報知機が義務化になっていますが、設置状況についてどのような把握をしているのか？
- ⑧防災備蓄の整備にあたって、順序があると思うが、まず何を購入してその次は何を、又、その後は何を購入すればよいのか？教えてほしい。

・主催者のコメント

相談コーナー最後になって、人数的にも確保され、ホッとされたのが実感です。議論もしっかりとかみ合い、充実した時間となりました。東かがわ市全般にかがわ自主ぼうの認知度が低く、今回の相談コーナー低調に終わりましたが、時間が取れば改めて実施することが必要でないかと痛感した次第です。



岩崎会長挨拶



会場



会場



県作成DVD視聴

会報 100 号までの道のり

①100 号までの寄稿者の内訳

・ 知事、市長、町長	5 件
・ 県（総局長、課長、指導監）	22 件
・ 気象台、地理院	14 件
・ 大学関係者	18 件（県外 6 件含む）
・ 国（整備局）、自衛隊、日赤（社協）	10 件
・ 小中学校長（町職員 2 件含む）	13 件
・ 自主防災関係者（防災士）	17 件
・ 企業、病院、寺院	12 件（県外 2 件含む）

②多く寄稿していただいた先生等

・ 長谷川修一氏	8 回	（香川大学工学部教授）
・ 乃田俊信氏	7 回	（前香川県防災指導監）
・ 松尾裕治氏	7 回	（元国土交通省四国地方整備局 危機管理室長）
・ 山下昌茂氏	5 回	（前仁尾小学校校長）

③会報を送付している自主防災関係者（市町別）、

※行政、教育現場は別途、香川県危機管理課より発送しています。

高松市	89	土庄内町	9	坂出市	21
小豆島町	9	丸亀市	42	直島町	2
善通寺市	10	三木町	2	観音寺市	28
宇多津町	15	三豊市	29	綾川町	12
さぬき市	52	多度津町	9	東かがわ市	1
琴平町	8	まんのう町	12	総計	350 部

編集後記

今月の防災減災の輪は、防災何でも相談コーナー第2弾を掲載させていただきました。今後は、200号発刊へ向け事務局並びに関係者一同がんばってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。